

メイキング・オブ・「箱根火山」展（2）～展示準備編～

おおしまつはる
大島光春（学芸員）

5年前から研究が進められてきた博物館の総合研究の成果が3月に調査研究報告書第13号「箱根火山」としてまとめられました。7月19日（土）から開催する特別展「箱根火山」の内容もその成果が中心になっています。総合研究のうち資料収集の様子の一部は、前号（「自然科学のとびら」第14巻1号p.8）で紹介したところです。

つまり展示のストーリーや展示する資料はだいたい決まっている訳です。しかし、資料を見渡すと、色も地味だし、形もインパクトがないので、“恐竜展”のように、恐竜という、それだけでみたくなってしまう、といったような展示にはできなさそうです（編集者注：著者は古生物担当）。そこで、せめて博物館の来館者の皆様がどのような展示を期待されているのか？どのような講座が期待されているのか？を知り、「箱根火山」をより魅力的な企画にしたいと考え、アンケート調査を行いました。

調査項目は、問1) 展示に期待するもの、問2) どのような講座に参加したいか、問3) どのような展示解説書がほしいか、問4) どのようなグッズがほしいか、問5) どのような特別メニューなら食べたいか、問6) 年代、の6問です。対象は博物館友の会の会員の皆さん、来館者と館職員（回答者の約7割が50歳以上）です。紙面の都合で問1～3の結果のみ簡単に示すと表1のようになります。この結果はほぼ予測通りでした。アンケートの対象者が博物館に関心がある方々だったせいかもしれませんが、私たちが考えて準備してきたことが来館者の要望に合っていたということがわかり、安心しました。博物館に全く関心がない方々をどうやって呼び込もうかといったよ

表1 アンケート調査の結果（問1～3のみ）。

問1) 展示に期待するものは？

火山ができる前の箱根地域	◎
箱根火山のできかた	◎
箱根火山の噴火活動	◎
箱根で起こる地震	◎
箱根にある温泉	○
箱根の岩石・鉱物の種類	◎
箱根の地質観察ガイド	◎
箱根でみられる化石	◎
芦ノ湖のでき方	◎
箱根の風景・景観	○
箱根地域の観光名所の紹介	×

※ 回答者数の割合を◎、○、△、×で表す。
 (◎：非常に多い、○：やや多い、
 △：やや少ない、×：ほとんどいない)

問2) どんな講座に参加したいですか？

ミニ講座（展示室・30分）	◎
講演会（講義室・2時間）	○
観察会（野外・1日）	◎
講演会と観察会の組合せ	△

問3) どんな展示解説書がほしいですか？

内容	展示標本の詳しい解説	○
	箱根火山の詳しい解説	◎
	野外携行ガイドブック	◎
	自然写真集＋鳥獣図	○

サイズ	新書判	△	価格	500円	△
	A5判	◎		800円	○
	B5判	△		1000円	◎
	A4判	○		1200円	△
				1500円	×

うな攻めのマーケティングは、今後の課題としておきます。

ミュージアム・グッズでは、各種キーホルダーと携帯ストラップが上位でした。レストランのメニューに関しては、例に「箱根カルデラカレー（ドーナツ型に盛ったご飯に赤いカレー）」と書いてしまったせいか、カレーが1位で地層サンドイッチ、寄木サンドイッチなどのサンドイッチ類が上位に入りました。何が実現するかは、乞うご期待！

予算の少ない当博物館（「自然科学のとびら」第11巻1号p.4-5参照）の、今や名物（？）になりつつあるのが、ボランティアの皆さんによる展示製作です。2006年の特別展「ふしぎな生きもの 菌類」に登場した大小さまざまな模型も菌類ボランティアの皆さんの手作りでした。地学ボランティアの皆さんにとって、岩石のサンプリングから薄片製作までは日常の作業。展示用に地形模型製作だってできます（図1）。現在は当博物館の前身である県立博物館の時代（1967～1995年）に製作された箱根

の地形模型を複製したり、再利用したりして展示用に仕上げていただいています。作業の様子は当館のホームページからご覧いただけます（http://nh.kanagawa-museum.jp/event/tokubetu/2008_hakone/）。

特別展の開催まであと1ヶ月。展示作業もラストスパートです。地味な溶岩や火山灰の標本が、どんな展示に仕上がっているか、是非ご自分の目で確かめてください。



図2 地層はぎ取り見学会（2008年4月5日）の様子。はぎ取った地層は「箱根火山」展で展示します。お楽しみに！



図1 左：地学ボランティアによる地形模型の型取りの様子。右：地形模型への色塗り作業。

自然科学のとびら

第14巻2号（通巻53号）

2008年6月15日発行

発行者 神奈川県立生命の星・地球博物館
館長 斎藤靖二

〒250-0031 神奈川県小田原市入生田499

Tel: 0465-21-1515 Fax: 0465-23-8846

<http://nh.kanagawa-museum.jp/index.html>

編集 石浜佐栄子

印刷所 朝日オフセット印刷株式会社

© 2008 by the Kanagawa Prefectural Museum of Natural History.

R100

PRINTED WITH
SOY INK
Trademark of American Soybean Association